

# 京都教区時報

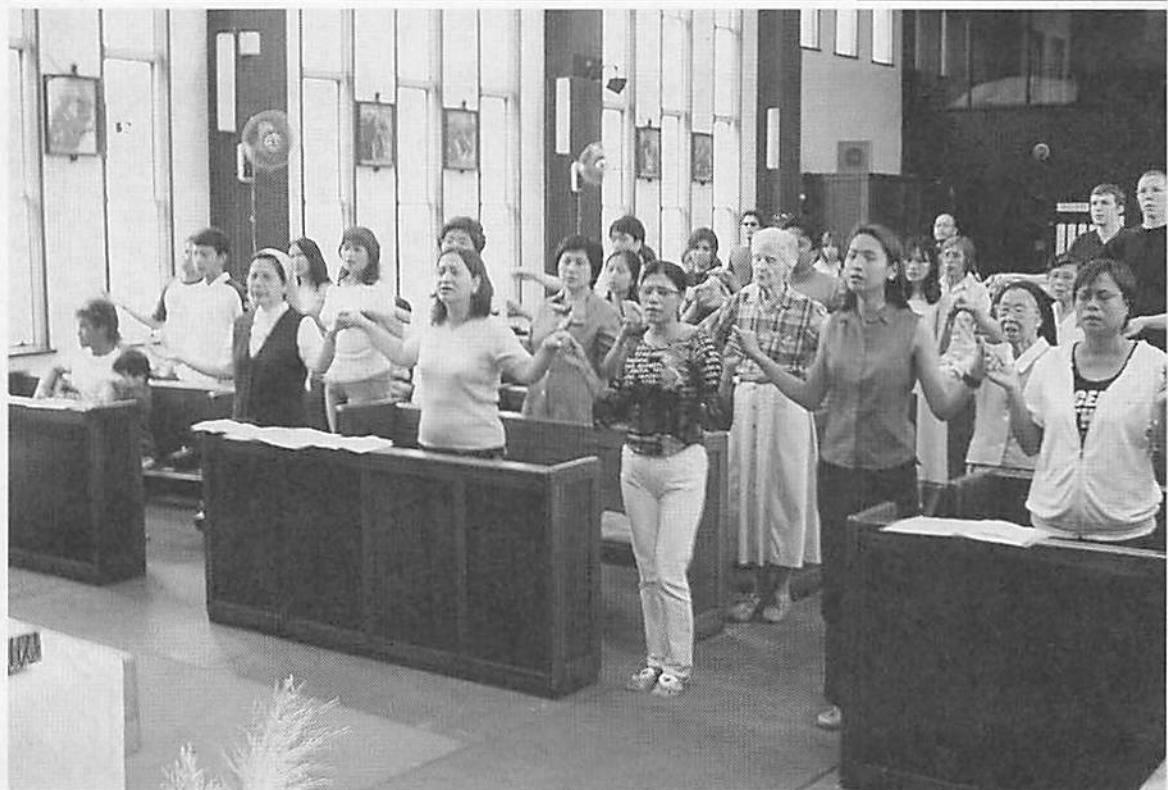
Home Page <http://www.kyoto.catholic.jp>

2頁 養成コース 滞日外国人と共に

6～7頁 教区中学生広島平和巡礼

発行 京都司教区  
責任者 村上透磨  
京都市中京区河原町  
三条上ル  
カトリック会館  
FAX  
075-211-4345

点訳版「京都教区時報」(無料)  
ご希望の方は点訳ネット「レジナ」代表嶽崎(たけざき)裕子さんまでお申込みください。  
TEL・FAX 0794-31-8601



## 深い心の交わりのミサ

体は心の秘跡です。

形は精神の秘跡です。

人の心は身体を通して現れ、精神

は形を通して表れます。

それがミサにおける言葉であり、

見えない神の恵みやこころや計

画はしるしを通して現れます。

人間の出会いはすべて、「ことばや、動作」などのしるしを通じて、示されます。

深いところのあらわれは、みな体と形を通してあらわれます。ここに御託身(受肉)の秘儀があります。

ミサにあらわれる全て、儀式も言葉も(典礼)全て、神と人との、その命と命の交わりのしるし(秘跡)です。

ミサこそ、神の「コト」との出会いです。神の「コト」とは神のいのち、神のこころです。ミサにおいて私たちは、神のココロに出会います。

(村上 透磨)

(写真は、バガサのミサでの、主の祈りです。)

10  
2004



福音センター養成コース  
生活養成講座事例紹介

## 滞日外国人ともに

生

活

養

成

講

座

事

例

紹

介

福

音

セ

ン

タ

ー

養

成

コ

ー

ス

ル

福

音

セ

ン

タ

ー

養

成

講

座

事

例

紹

介

福

音

セ

ン

タ

ー

養

成

講

座

事

例

紹

介

福

音

セ

ン

タ

ー

養

成

講

座

事

例

紹

介

福

音

セ

ン

タ

ー

養

成

講

座

事

例

紹

介

福

音

セ

ン

タ

ー

養

成

講

座

事

例

紹

介

福

音

セ

ン

タ

ー

養

成

講

座

事

例

紹

介

福

音

セ

ン

タ

ー

養

成

講

座

事

例

紹

介

福

音

セ

ン

タ

ー

養

成

講

座

事

例

紹

介

福

音

セ

ン

タ

ー

養

成

講

座

事

例

紹

介

福

音

セ

ン

タ

ー

養

成

講

座

事

例

紹

介

福

音

セ

ン

タ

ー

養

成

講

座

事

例

紹

介

福

音

セ

ン

タ

ー

養

成

講

座

事

例

紹

介

福

ヘルパーとの間もうまくいかず、数々の苦難を乗り越えてきました。このような苦しみを乗り越えて、何事にも、常に前向きに挑戦して取り組めるようになりました。ようやく最近では、今まで受けた周囲からの試練に対して、恨み事ではなく、心から感謝の気持ちを感じるようになってきました。

そして、最後に、Aさんは、日

頃から心掛けていた事があります、

ミサによる閉会でした。

体验の紹介で、舞鶴に住むフィ

リピン女性Aさんのお話がありま

した。この方は日本人と結婚し、

高校生のお子さんがおり、在宅介

護の仕事をしながら、仕事でも教

会でも、リーダー的立場で活躍し

ています。

(奈良教会 黒木武士)

「十八年前に来日した当時は、舞鶴ではまだ外国人もめずらしく、

周囲から白い目で見られ、言葉はなかなか通じなくて苦しました。特に幼稚園に通うわが子に、「お母さん、幼稚園には顔を出さないで」と言われたときには、しばらく落ち込み、悩みました。介護の仕事につきましたが、最初は受け入れ窓口の偏見が大きく、同僚の

地域特性についてお話しします。登美ヶ丘教会はグリーン神父様が約三十年間主任司祭をされていました。富雄教会はギニー神父様が約二十年間主任司祭でした。この点で両小教区とも司祭と信徒とのコミュニケーションがよくできました。富雄教会はギニー神父様が約四十年間マリスト会司教が主任司教でしたが、十三年前に教区司祭が主任司祭になりました。奈良教会はそれぞれの特性を持つていました。信徒もこれが教会という意識が自然に身に付いたようです。その点で、共同宣教司牧になつたとき、小教区の悩み、問題点もありました。

二、信徒の信仰養成の一つとして、奈良地区聖書講座への参加を促進しており、今年は百一名が参加しています。

三、滞日外国人との連帯について努力していますが、具体的な面の不足が課題です。

典礼関係では、司祭にお願いしてブロックとしての調整をしてもらっています。

今年六月の会議で、北部ブロック規約もでき、議長・事務局・会計も決まり、軌道に乗ってきております。

約も十二年前から評議会規約を作成していましたから、今回の改正に抵抗はなかったようですね。奈良教会は教区司祭になったことから最初は戸惑いがありました。一九九八年から共同宣教司牧体制になり、二ヵ月に一回担当司祭、奉獻生活者、信徒代表が集まり、会議を重ねているうちに、共同でできることが少しずつ見えてきました。奈良北部ブロックで力を入れて取り組んでいることは、子どもたちの信仰教育です。小教区の壁を越えて呼びかけ、工夫をしながら横のつながりを深めています。

奈良北部ブロックで力を入れて取り組んでいます。

一、子どもの信仰教育です。小教

区の壁を越えて呼びかけ、工

夫をしながら横のつながりを

奈良北部ブロックで力を入れて

取り組んでいます。

二、信徒の信仰養成の一つとして、奈良地区聖書講座への参加を促進しており、今年は百一名が参加しています。

三、滞日外国人との連帯について努力していますが、具体的な面の不足が課題です。

典礼関係では、司祭にお願いして

ブロックとしての調整をして

もらっています。

今年六月の会議で、北部ブロッ

ク規約もでき、議長・事務局・会

計も決まり、軌道に乗ってきてお

ります。

の留守を体験しており、小教区規約も十二年前から評議会規約を作成していましたから、今回の改正に抵抗はなかったようですね。奈良教会は教区司祭になったことから最初は戸惑いがありました。一九九八年から共同宣教司牧体制になり、二ヵ月に一回担当司祭、奉獻生活者、信徒代表が集まり、会議を重ねているうちに、共同でできることが少しずつ見えてきました。奈良北部ブロックで力を入れて取り組んでいます。

一、子どもの信仰教育です。小教

区の壁を越えて呼びかけ、工

夫をしながら横のつながりを

奈良北部ブロックで力を入れて

取り組んでいます。

二、信徒の信仰養成の一つとして、奈良地区聖書講座への参加を促進しており、今年は百一名が参加しています。

三、滞日外国人との連帯について努力していますが、具体的な面の不足が課題です。

典礼関係では、司祭にお願いして

ブロックとしての調整をして

もらっています。

今年六月の会議で、北部ブロッ

ク規約もでき、議長・事務局・会

計も決まり、軌道に乗ってきてお

ります。

聖書講座シリーズ「ルカ福音書を読む」7／14・15

## イエスと共にすること

鳥巢義文神父（神言会）



十章三十八  
～四十二章の  
マルタとマリ  
アを見て下さ  
い。

この箇所  
は、「信仰生活において、より大切なことは何か」という視点でまと  
められます。マルタはイエスを忙  
しくもてなしています。一方のマ  
リアはじっくりとイエスの足下で  
話に聞き入っています。マルタは、  
ついにイエスにマリアに手伝うよ  
う言ってくれと頼むのですが、意  
に反してイエスは「マリアの方が  
良い方を選んだのだ。それを取り  
あげてはいけない」と言われます。

必要で、奉仕の活動は、もちろん  
大切です。しかしそれが「塩味」  
のぬけた奉仕活動にならないため  
には、毎日の生活の中で「みこと  
ば」を味わい、生きることが前提  
です。福音書をまず手にとること  
から始めましょう。

次に十一章～四節は、皆さん  
の血となり肉となっている「主の  
祈り」です。この祈りの最初は  
「父よ」と親しみを込めたものに  
なっています。この呼びかけは、  
当時かしこまつて祈っていた法律  
学者たちに言わせると非常に不謹  
慎な言葉でした。イエスがこのよ  
うな環境の中で神に「父よ」と親  
しみのある呼びかけで祈り、それ  
と同じように私たちにも「父よ」  
と祈るよう教えられたのは、私  
たちがイエスと同じように神の子  
らの一人として招かれ、恵みをい  
ただいているということなのです。

十一章四節は、罪を赦して下さ  
い、誘惑にあわせないで下さい、  
という祈りの箇所です。赦しは交  
換条件として与えられるものでは  
なく、神から与えられる一方的な  
ものです。七章三十六～五十節  
（罪深い女を赦す）が示すように、  
どれだけ多く赦すことができるか  
は、他の人からどれだけ多くの赦  
しをもらったかによります。私た  
ちは先に、神から赦しをもらつて  
いるので他の人を赦すことができ  
るのです。

次に誘惑にあわせないで下さい、  
と祈ります。もちろん神から  
の誘惑ではなく、悪魔からの誘惑  
です。次に示すように、イエスが  
宣教の現場で悪魔と戦っていた  
ことを考えれば理解しやすいと思  
います。

十一章十四～二十三節は、ベル  
ゼブル論争の箇所です。特に二十  
節には「私が神の指で惡霊を追い  
出しているのであれば、神の国は  
あなた方のところにきている」と  
あります。神の指というのは神の  
力がそこで働いているということ  
を示しています。イエスの言葉と  
活動において神の国はすでに来て  
いるという意味です。

十一章二十八節には、「幸いな  
のは神の言葉を聞いて守る者」と  
いうイエスのメッセージの核心部

分があります。論争の締めくくり  
とされた言葉で、分かれ争うこと  
なくイエスの言葉を受け入れ、そ  
れを実践しなさいということなの  
です。これは八章十九～二十一節  
の血縁を超えた信仰者の共同体の  
教えに結びつけます。

十一章二十九節によれば、旧約  
におけるヨナの「しるし」は、イ  
エスの時代においては「人の子と  
してのイエス」の存在のことです。  
また、ヨナにまさるものとは、イ  
エスの言葉と活動において実現し  
ている「神の国」です。では神の  
国を見いだすにはどのようにすれば  
よいのか。幸いなのは「みことば」  
を聞いて守る者、マリアのように  
今大切なこと、すなわち、イエス  
の言葉を聞き、糧にすることを優  
先すること、目を開いて神の国の  
到来をよく見ること、です。

聖書の読み方は、何度も読んで  
心にとまる箇所を味わうこと。他  
の箇所も思い浮かべ、他の箇所と  
関連を見つけ、結びつける作業を  
すること。そうすると解説書にも  
書いていない、自分に語られ、自  
分にも納得できる聖書の読み方と  
なると思います。

福音センター研修案内



福音センターニュース

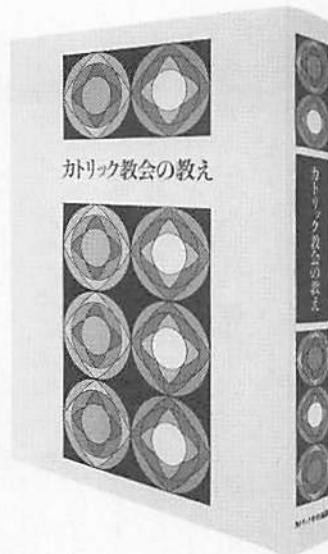
# 『カトリック教会の教え』に親しもう(Ⅱ)

## 岩島忠彦師をお迎えして

福音センターでは昨年、『カトリック教会の教え』第1部執筆者である岩島忠彦師（イエズス会・上智大学神学部教授）をお迎えし、同書に関する講演会を開催いたしました。本年は要理の理解をさらに深めるために下記のとおり研修会を行います。めったにない機会ですので、奮ってご参加ください。

### 内 容

今回は二つのテーマ、①「過越しの秘義」（同書 92～99ページ）②「教会の本質」（130～136）。これについて講師より詳しく説明をうけ、そのあと参加者同士のわかつ合いによって理解を深めます。そのため参加される方は、研修をさらに実りあるものとするため、上記箇所を予め読んでおかれることをお勧めします。



**日 時** 2004年11月13日（土）、14日（日） それぞれ10:00～16:00（全日程参加）

**会 場** 河原町教会地下ホール

**参 加 費 用** 3,000円（郵便振替にて予めご入金ください）

**申 込 締 切** 10月29日（金）<参加受付票－受講票兼用－を29日以降発送します>

**持 参 品** ①『カトリック教会の教え』もしくは、当該箇所のコピー

②受講票 ③昼食持参

**募 集 人 数・対象** 80人・興味のある方はどなたでも。

特に信仰教育に携わっておられる方。

### プログラム

11月13日（土）…「過越しの秘義」について

11月14日（日）…「教会の本質」について（ミサあり）

両日とも、午前中は基調講演、午後よりグループでの学び・まとめ

## 祈りIIコース案内

# 内なる沈黙を聴く

- 祈りの心を深める -

神は絶え間なくいろいろな方法でご自身を現しておられる  
人生の出来事を通して  
社会、家庭、教会、共同体のメンバーを通して  
大自然を通して  
聖書のみことばを通して

神は、これら全ての事にどれほど敬意を払って関わって下さっているでしょうか。

今回のコースでは、神の眼から私は何者なのか、み言葉であるイエスが私にどう呼びかけておられるのか等を講話と気づきの実習(祈りの手引き)、分かち合いを通して聞き合い、学び深めていきます。

琵琶湖畔での二泊三日が深い静けさの中で本来の自分を取り戻し、神の御心ともっと親しく交わる感性を豊かに育んでくれるでしょう。

日 時	'04年 11月5日(金)午後4時~7日(日)午後3時半
指 導	トニー・ブロードニアク師(メリノール宣教会) 福音センター(シスター安井昌子・シスター中山真里)
会 場	ノートルダム唐崎修道院(大津市唐崎1-3-1) JR湖西線(京都駅から15分)唐崎駅下車(新快速は止まりません)
申込締切	10月26日(火)迄
参 加 費	20,000円

### 問い合わせ・申込先

郵便番号・住所・氏名・参加コース名をご記入の上、参加費を

郵便振替口座(00920-4-161844 カトリック福音センター養成コース)へお振込み下さい。

〒604-8855 京都市中京区壬生淵田町26 カトリック福音センター

Tel 075-822-7123 Fax 075-822-7020 E-mail fukuin@kyoto.catholic.jp

## 教区中学生広島巡礼（八月五日～七日）

### 感想文

今年の京都教区中学生広島平和巡礼の参加者は、中学生三十名、大塚司教様はじめ、司祭二名、神学生二名、リーダー五名の総勢四十名でした。広島の原子爆弾投下で犠牲になった人々の叫びを聞き、キリストが私たちに示された「平和」を模索するという目的で、巡礼のシンボルに平和記念資料館の最後に大きくある「焦土に咲いたカンナの花」を掲げました。

巡礼の内容は、被爆証言を聞く、平和行進、平和祈願ミサの参加、相生橋での黙祷、平和公園内の碑巡り、平和記念資料館の見学、グループ別での分かち合い、灯籠流し見学でした。参加した全ての中学生が書いた感想文の中から紹介します。

#### 中学生広島平和巡礼に

##### 参加して

一年 村木 大祐

僕は、初めて広島に行きました。一日目に観音町教会まで広電に乗って向かっている途中に原爆ドームを見ました。すごい迫力を感じま

した。今まで本などで見た事はあつたけれど本では大きさなどがはっきりと分からないので原爆ドームを見たときは、おどろきました。平和行進にも参加しました。平和行進では、ぼくたちと同じ思いを持つている人が集まっていました。

全然ちがう場所に住んでいても、みんなの心が一つになっていることにすごく感動しました。

二日目、八月六日八時十五分に原爆を投下する時の目標になつた相生橋で黙とうをしました。原爆投下の時と同じ晴れわたった青い空でした。五十九年前もこの日のような晴れわたった青い空でした。こんなによい天気なのに、たくさんの人々の命がうばわれたのがうそのようでした。その後も原爆資料館に行って原爆の恐ろしさを学びました。資料館の中には、被害が展示していました。どの展示物も原爆の痛々しさを物語っていました。ビデオコーナーで『はだしのゲン』をみました。これはビ

した。今まで本などで見た事はあつたけれど本では大きさなどがはっきりと分からないので原爆ドームを見たときは、おどろきました。平和行進にも参加しました。平和行進では、ぼくたちと同じ思いを持つている人が集まっていました。

世界が平和になりますように

一年 岩岡 咲帆

「広島って、どんなところ?」って聞かれたたら、私は、「世界で、初めて原爆が落ちた所」って答えます。でも、原爆はどうして広島に落ちたか、被爆した人々は、どのようにして逃げたのかなど、全く知りませんでした。ただ一つ『原爆の子の像』だけ、どのようにしてできたかは知っています。

こんな状態の中、私はこの広島平和巡礼に参加しました。生まれて初めての広島に「Let's go!」は、広電の中だったからあんまり見えなかつたけど、見たときは、「本当に、原爆が広島におちたんだなあ」と、実感しました。広電で、まち中走っていた時も、「五十九年前は、一面の焼け野原の中

で、たくさん的人が苦しんでいたんだなあ」とて思っていました。

あと、『原爆の子の像』は、絶対見たいと佐々木禎子さんの話を聞いてから、ずーっと思ってた像です。見たときは、想像以上にすごく悲しい感じがしました。

一九四五年八月六日午前八時十五分。この時間に何がおこるか誰も想像できなかつたと思います。この、瞬間に、たくさん的人が熱風で亡くなり、何が起つたのか分からないままで逃げ、やけどなどで亡くなったり、原爆の後遺症や急性症で亡くなつた人など、たつた一つの原爆で、数十万人の人が生きせになりました。

広島だけではなく、長崎や沖縄、その他いろいろな国が、戦争や紛争などにあつてきます。今でも、戦争や紛争が続いている所もあります。そういう国から、一刻も早く争いがなくなり、一刻も早く世界に平和がおとずれてほしいです。

中学生広島平和巡礼に参加し、広島に行つた。そこで僕が一番感動したのは灯籠流しだった。灯籠

#### 広島で感じたこと

三年 奥本 輝

流しでどんなことを感じたかといふと、とても多くの灯籠が流れていってそれでもまだ足りないと言うかのように、と切れずに次々と流れさせていてその一つひとつに各個人の平和への願いが書いてあると思ふと「やっぱり皆平和を願つているんだなあ」と思った。灯籠を流したのは限られた数の人でしかないけど灯籠を流さなくても全国また世界中には数え切れないほど人が平和を望み、願つていると思うと、なんで争いや戦争が絶えないのだろうかと思った。

もう一つ感動したのは、平和資料館で中に展示してある絵だった。その絵は「自分は絵かきではないし絵はたいして上手でもない、けれど原子爆弾のひどさをいろいろな人に知つてもらいたい」という気持ちで市民が描いた絵で、当時の状況がとてもリアルに描かれていた。それを見て、描いた人の、思い出したくない記憶を思いだして絵にし、すべての人に原子爆弾について考えてほしいという思ふがすごいと思った。だから僕もこのような考え方を見習って、少しずつでもいいから平和にかかるようなことをしていきたいと思った。

あともう一つ二つ心に残った事があつて、一つ目が平和資料館に



## これから一生 考えていきたいこと

三年 白浜なつき

今回私は二回目ということです。「まあ、今回は楽にやろうか」などと、かなり巡礼をなめていました。でも、分かち合いや碑めぐりをしてるうちに、自分でもわかるくらいに真剣になつていきました。その中でも一番心に残つたのは、六日の碑めぐりの時に立ちよつたパネル展示を読んだ事です。かなり文字数が多かつたですが、ほとんど読んでしまいました。でも、ほとんど読んだ文字よりも衝撃的だつたのは載つていた写真を見た時でした。今まで原爆についての資料といえは「マシ」というか比較的「直視することができる」写真ばかりでしたが、今回見たパネルでは、やけどなどを負つた人々を「ありのまま」写していたので、目をおおいたくなる写真も多數ありましたけど、「これが本当の姿なんだ。でも、本当はこれよりもひどかったんだ。」と思うと、少しでも本当の事を見る事ができる本当によかったです。

いました。

二つ目が轍町教会の平和祈願ミサです。ミサの内容もなのですが、司教様が多かつた事と、プラスバ

(参加者全員の感想文は京都教区ホームページに掲載される予定です。どうぞ御覧ください。)

「外人」が多くいた事です。これは、かなりの偏見が入つてゐるけど、外人は興味がないと勝手に決めつけていました。でも、たくさんの方々がいて世界中の人が「ヒロシマ」に目を向けているということを知つて一人で感動していました。よく見ていると、平和記念資料館のガイドなども見て、英語やフランス語やドイツ語、スペイン語などのヨーロッパの他、ヒンドゥー語らしきものや知らない国の表示などがあり、人の数が多いのもあるけど、いろいろな国から来ているという事になぜか自分が喜んで

生では参加できないけど、個人的には、次はリーダーとして広島に来れたらと思います。これからも、「真の平和」について一生考えていきたいと思います。

ンドがいた事と、聖歌隊の歌のうますと、教会の大きさに圧倒されっぱなしでした。あんな大きな(と言えば少し違うけど)ミサを受けられて幸せでした。

今回の巡礼は自分でも満足するくらい、分かち合いでものごとを深く考えられたり、いろいろな碑や被爆者体験を聞いてよかつたです。私は中三なので来年から中学生活では参加できないけど、個人的には、次はリーダーとして広島に来れたらと思います。これからも、「真の平和」について一生考えていきたいと思います。

（参加者全員の感想文は京都教区ホームページに掲載される予定です。どうぞ御覧ください。）

お  
知  
ら  
せ

青年センターから

◆青年の集い▼「YES 2004」

in三重 9日(土)～10日(日)

14時半集合 場所 三重県カトリック研宗館 テーマ 「ぶっちゃけ」費用 二千円

教区委員会から

◆信仰教育委員会▼青年黙想会

「あなたはわたしの愛する子、わたしの心に適う者」大塚司教とともに祈る黙想会ーー

(日) 9時半～16時半 場所 ウィ

チタ聖ヨゼフ修道会黙想の家(竜安寺) 講師 大塚喜直司教 会費

五百円 対象 青年男女 申込

み 宇治教会北村師 FAX 077

4(24) 4329 締切 10月30日(土)

◆聖書委員会▼聖書深読 9日(土)

10時 奥村一郎師 河原町会館六階 費用二千五百円(昼食代を含む)、持参品 聖書・筆記用具、ノート(お申し込みは三日前まで)

に▼聖書講座シリーズ「ルカ福音書を読む―同伴者イエス―」6・7日金縫氏、13・14日井従信氏、20・21日菊地功司教、27・28日鈴木信一師

◆典礼委員会▼教会の祈りと聖体贊美式・主日のミサ 第一日曜日

17時半 河原町教会

地区協議会から

◆奈良カトリック協議会▼聖書講

座シリーズ「み旨が地にも」8・9日北村善朗師、22・23日村上透磨師▼正義と平和奈良協議会24日J L M M の活動について 発題者

塚原比呂志氏

修道会から

◆ブロッカから

◆京都南部東ブロック▼京都南部ウオーカソン 11月3日(祝)スタート10時 沿い往復

タード師 10時 河原町教会から鴨川

沿い往復

◆ウイチタ聖ヨゼフ本部修道院▼

祈りのつどい 30日(土) 15時 対象 共に祈りたい女性▼黙想会

「神に向かって人生を祈る」11月

27日(土) 14時～28日(日) 16時

指導 リチャード師(大阪教区)費用二千円 対象 共に祈りたい

未婚の女性▼いずれも問合せ075(462)0754 Sr.山本

◆宇治カルメル会▼聖書深読黙想会 30日(土)～31日(日) 中川博道師▼青年のための黙想

(日) ▼一般的のための黙想 13日

ここにちはシスター

ノートルダム教育修道女会  
今海道町修道院(その二)



Sr.岩井、Sr.押山、Sr.豊里、Sr.森、Sr.鎌田  
Sr.川村、Sr.遠見、Sr.小久保

にして布教しています。シスター

川村は大学寄宿舎の舍監で、育つ

てきた環境や性格の違った学生た

ちを神から託された宝と考えて彼

女等の共同生活を指導しています。

学校法人の理事長であり女学院の

校長でもあるシスター鎌田は、一

日が二十四時間では不足という多

忙な毎日を過ごしています。シス

ター森は、国際修道会であるノー

トルダム会の資料の翻訳をし、ま

た、神のみ心を伝え、一人でも神

と親しくなるようにと願いながら

靈的指導や入門講座を担当してい

ます。シスター豊里は、ご婦人方

と共に聖書を読み、また、傾聴を

必要とする人々の叫びを聴いてそ

の方に寄り添うボランティアをし

ています。シスター岩井は大学の

ダム女子大学構内にあります修

道院を松ヶ崎今海道町に移して出

来ました。現在、今海道町修道院

には十三名のメンバーがおります。

今回はそのうちの八名の使徒職について紹介致しよう。

シスター小久保は、大学で多く

の学生を相手に女性学や聖書学など宗教関係の科目を教えています。

三十一年間教えた大学で大学創立

以来の資料を整理し、また、田中

健一司教様のお手伝いをさせて頂

いています。

私たちもこれらの活動を通して

神を賛美しています。(次号へ)

(水) 10時~16時 「アビラの聖テレジア」 Srベアトリス▼奉獻生活者の默想 18日(月)~27日(水)

福田正範師

◆京都女子カルメル会修道院▼講演とミサ 10日(日) 13時半講演

「幼きイエスの聖テレーズー生きる意味を求めてー」 中川博道師  
ミサ 15時

◆聖ドミニコ女子修道会▼「ロザリオと共に祈る会」 15日(金) 10時半

当日どなたでもどうぞ▼みことばを聴こう! 「みことばと聖ドミニコ」 11月20日(土) 14時

講師 Sr安達徐 会費 三百円

申込み 075(231)2017  
Sr庄子

教育関係施設から  
◆ノートルダム女学院中学高等学校▼1日(金) 体育祭  
◆聖母教育文化センター▼「日曜巡礼の旅」—和歌山に流された浦上キリストン—和歌山市・海南市(日方地区) 16日(土)~17日(日)

指導者 三俣俊二名誉教授 詳細はお問い合わせ下さい▼聖書講座

月曜日 4日・25日、金曜日 1日、8日、15日、29日 講師 Sr安達徐  
敬子 場所 聖母教育文化センター

▼問合せ 075(643)2320

## 諸施設・諸活動から

◆おてんとうさんの会▼例会第四金曜日 西院教会

◆京都カトリック混声合唱団▼練習日 10日(日) 14時、23日(土) 19時、いずれも河原町会館六階ホール

◆京都カナの会▼集い・例会 3日(日) 14時 河原町会館六階ホール

◆京都キリストン研究会▼定例会 24日(日) 14時 河原町会館六階ホール

◆コーエチエレスティ▼第二、第四木曜日 河原町会館六階ホール

◆在世フランシスコ会▼京都兄弟会集会 16日(土) 13時半 フランシスコの家

◆聖ヴィンセンシオ・ア・パウロ会▼河原町協議会 10日(日)、京都中央理事会 24日(日)

◆カトリック聴覚障害者の会 京都グルーピ手話教室 第二木曜日 13時 河原町会館六階ホール 西陣教会

◆二金会▼第二金曜日 10時15分時 45分 九条教会

◆糠みその会▼例会 28日(木) 19時 レジオ・マリエ▼黙想会 11日

◆聖母の会▼例会 28日(木) 19時 45分 九条教会

(次ページ二段目に続く)

## 良書紹介

一冊の本が、良書かそうでないかは、読む人によって異なつ

てくることもある。

十月は、ロザリオの月とも呼ばれる。

ロザリオの信心が奨励される。

な優れた書物があるが、ここに一つの本を紹介する。

渡辺吉徳 編訳『ロザリオの信心』

ろざりお社(一九七三・四・二)

内容は

① ロザリオと最近の教皇(ビオ十一世からパウロ六世まで)の教え

② ロザリオの信心についての三つの問題 ①現代的価値、②くりごとではないか。③唱えながら默想することの困難さ

聖マリアの連祷の默想

ロザリオの月の信心

喜び、受難、榮光の奥義を解三つの観点から解き明かす。

ロザリオの十五の奥義に関

する神学ノート

⑥ 聖母出現(ルルドとファチマ)

この本の読者が興味を惹かれるのは、その豊かな例話である。勿論大切なのは、例話より默想の部分であることは言を待たない。しかし例話は私たちに興味をもたらす。但し気になるものもある(例えばレハントの勝利)。然しロザリオの魂の救いや宣教の効果については希望を与えることは確かである。

そもそもロザリオの信心の発端は、聖書にも教会の教えにも無知で異端に陥り易い十二、三世紀の信仰養成に役立った事は否めない。キリストとマリアの生涯の默想は、自分たちの信仰がどのようなものであるかを理解させた。ロザリオを唱える上で大切なのは、十の天使祝詞をくり返すことではなく(一つでも良い)、奥義を默想し、神リストと聖靈とマリアの救いのみ業を知り、默想し、祈ることにある。

現教皇は、ロザリオについての教書を出し、光の玄義を加えられた。

# 大塚司教の 10月のスケジュール

3日（日）彦根教会創立五十周年記念ミサ 11時  
 4日（月）ウォルケン師感謝のミサ（メリノールハウス） 12時  
 那須トラピスチン訪問 5日（火）～6日（水）東京カトリック神学院ガリラヤの家訪問  
 6日（木）神学院合同委員会 中央協議会  
 7日（金）中央協常任司教委員会  
 9日（土）靈雲院（妙心寺）  
 11日（月）～19日（火）国際聖体大会（メキンコ）巡礼  
 21日（木）司教顧問会・責任役員会 10時  
 24日（日）田辺教会創立五十周年記念ミサ 10時  
 26日（火）～11月2日（火）教区司祭年の黙想（当別ト ラピスト修道院）  
 お知らせ 23日（土）14時に予定されています。した教区評議会は、11月6日（土）14時に変更になります。

◆心のともしひ10月番組案内

▼テレビ 主な放送内容

◆17日の放送内容

小学生の時に出会った足の不自由な友達。障害のある人のための靴を作りたいという思いを一途に貫き、親方に付いて修行した那住さん。思いが実り、昨年工房を構えた若い彼女にお話を伺う。

▼ラジオテーマ「求めなさい、そうすれば与えられるであろう」

問合せ 075（211）9341 累計 四一、七三〇、二三二円

（八月十八日現在）

## ◆帰天

▼パトリック・オヘール師の母上エレノール・オヘールさんが、八月二十六日アイルランドで帰天されました。九十三歳でした。永遠の安息のためにお祈りください。

## ◆編集部から

お知らせに載せたい情報は、前月の1日までに、教区時報担当宛にFAX 075（211）4345か、henshu@kyoto.catholic.jpに、発信者のお名前を明記してお寄せください。

## 中学生会夏の合宿

柳原朋子

八月二十四日（火）～二十六日（木）丹波教会園部聖堂にて

中学生会夏の合宿が行われました。私は今回食事係として同行し、参加者のみんな（約三十名）のために愛情たっぷりのご飯を用意したり、ちょっぴり中学生との交流を楽しんだりして、愉快な三日間を過ごすことができました。

今回のテーマは「宝物」でした。中学生全員に自分の大切なものを事前に用意して来もらいました。花火大会が開催され、班ワークでのものと理由などを分かち合い、話し合って、二日目の夜の発表会で班ごとにまとめたものを発表するという内容でした。いつもは元気にして回ったり、ふざけあったりしている中学生たちも、人前で発表する時には緊張した面持ちで真剣に思いを分かち合ってくれました。そんな姿が微笑ましく、またかわいらしいなあと思いつながら、私は発表会を見学していました。

発表の方法は全く自由です。自作の歌を披露してくれるところもあれば、演劇を見せてくれるところもありました。それぞれの班の色が出ていて、とても面白かったです。みんなの宝物も様々でした。おじいちゃんの形

見の双眼鏡が宝物という子や、家族や、友情を挙げている子もいました。私も自分の大切なものはなにか考える機会にもなり、有意義な時間を過ごすことができました。宝物は時間が経てばまた変わるかもしれないけれど、純粋になにかを大切に思う気持ちをいつまでも忘れずを持っていたいと思います。

発表を済ませてホッとしたらところで、毎年恒例の花火大会が行われました。美しい花火にはしゃぐみんなを見て、私はとても温かい気持ちになりました。みんなが、この合宿で出会った友達を宝物の一つとして大切にし、ずっと仲良くいてくれたら、本当に嬉しく思います。

次回冬の合宿は十二月末に行われる予定です。

本当に嬉しく思います。  
青年センターホームページ  
<http://www.kyoto.catholic.jp/seinen/>

モバイル版ができました。  
携帯電話からもご覧になります。  
<http://www.kyoto.catholic.jp/seinen/m/>